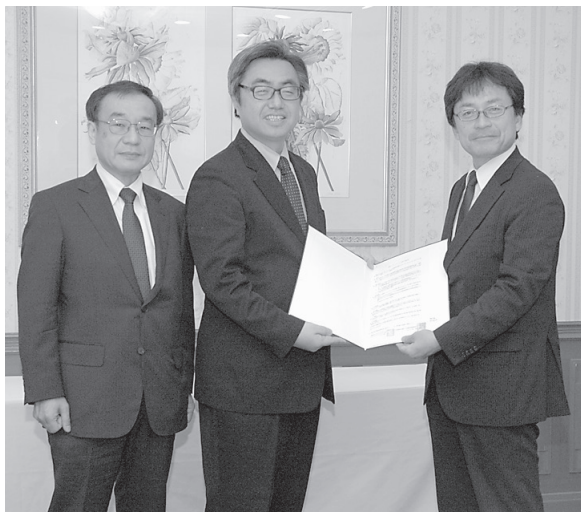
キャリアデザインセンター

農業就業体験で協定

全国新規就農相談センター



▶農業インターンシップの協定を結んだ岩佐全国新規就農相談センター長、小林インターンシップオフィス長、田中キャリアデザインセンター長（右から）

専修大学キャリアデザインセンターと全国農業会議所・全国新規就農相談センターは3月3日、農業就業体験（農業インターンシップ）に関する協定を締結、東京都千代田区内で調印式を行った。

農業インターンシップは、学生や社会人が全国約300の農業法人などで就業体験をする制度で、全国農業会議所が1999年度から農林水産省の補助を受け実施している。全国農業会議所と大学が協定を結ぶのは2校目。自然科学系学部がない文系大学との協定締結は初めてになる。

本学ではインターンシップを通じて学生の農業に対する理解を深め、キャリア形成の選択肢を増やすことを目的に協定を締結。今後、全国新規就農相談センターの協力の下、学生に農業インターンシップを周知し、参加学生を募っていく。

調印式には田中隆之キャリアデザインセンター長、小林守キャリアデザインセンター・インターンシップオフィス長、岩佐宏明全国新規就農相談センター長が出席し、協定書を交わした。

小林インターンシップオフィス長は「学生に新たなチャンスをいただいた。実体験を積み重ね、日本の農業の可能性や、農業と製造業とのつながりなどを学んでほしい」と期待を込めて語った。

田中キャリアデザインセンター長は「農業分野でも経営やマーケティングなど、大学の学びを生かすことができる」と話し、岩佐全国新規就農相談センター長は「若い非農家の方々に農業の世界に入ってきてほしい。文系の学生がインターンシップを活用してくれるよう期待している」と語った。

高大連携聴講生 18人に修了証書

2015年度高大連携聴講生の修了式が1月23日、サテライトキャンパスで行われ、聴講生に修了証書が交付された。本年度は高大連携協定校（神奈川県立川崎高校、同座間総合高校、同荏田高校）の4人と、付属高校（専大附属高、専大松戸高）の14人が「現代経済基礎」「刑法総論」など、14の講義を聴講した。

2月6日には高校・大学教育の活性化を図ろうと高大連携協議会が生田キャンパスで開かれた。

▶ワールド・カフェ形式で意見を交わす＝高大連携協議会

今回はアクティブ・ラーニングをテーマとして、高校教諭2人による事例報告と、小峰直史文学部教授の進行によるワールド・カフェ形式の意見交換を実施。参加した本学教員や協定校の教諭ら37人は、各セッションで学ぶことの意義について意見交換をすると共に、アクティブ・ラーニングの手法を体験した。

KS修了式

大学院経済学研究科特別教育プログラム「KS（川崎・専修）ソーシャル・ビジネス・アカデミー」の2015年度修了式が2月18日、サテライトキャンパスで行われた。5期目となる今年度の修了生は14人で、出席した11人に遠山浩アカデミー長から履修証明書が授与された。

▶遠山アカデミー長（左）から履修証明書が手渡された

同プログラムは川崎市と本学が共同で運営する人材育成事業。受講者は約5カ月間、本学教員や実務家による講義と、川崎市内の企業やNPO法人などでの現場研修を行ってきた。

修了生総代としてあいさつした岩淵一之さんは「同期の皆さんに助けられながら素晴らしい5カ月を過ごすことができました。教員や受講生、研修先の方など、ここで得た人脈を、今後に生かしたい」と話した。

叙勲受章者

◇旭日双光章
越後賢司氏（昭42商＝スポーツ振興功労）

※2015年度春の叙勲

校友会からのお知らせ

〈村上・岩船支部総会〉
▽4月9日（土）17時～
▽JR村上駅から車10分
「大観荘せなみの湯」㊐

〈新生練馬支部設立総会〉
▽4月16日（土）17時～
▽西武線練馬駅から徒歩5分「練馬区役所本庁舎」㊐泉昇一氏☎090・7636・4552

〈写真部OB・OG会支部総会〉
▽4月16日（土）15時～
横山政信氏☎080・5547・9487

〈全国支部長会〉
▽4月30日(土)14時～▽神田キャンパス303教室㊐校友会事務局☎03・3265・7579

〈三二会60周年記念総会〉
▽4月23日（土）11時～▽神田キャンパス「報恩の間」㊐木村善弥氏☎090・5768・2951

〈千葉県支部連合会総会〉
▽5月7日（土）10時30分～講演会、11時40分～総会▽JR千葉みなと駅から徒歩1分「ホテルポートプラザちば」㊐伊藤隆文氏☎090・7829・5646

▽神田キャンパス8A会議室㊐真行寺裕氏☎03・3312・2567

キャリア教育企画室長から

ビジネスの現場をつなぐ講義

1年次生で履修した「キャリア入門」はいかがでしたか。

キャリア入門は、自信をもって最適なキャリアをデザインできることを目的としています。各学部での講義、インターンシップなどの課外講座、アルバイト、サークルといった課外活動などのさまざまな機会をとおして、キャリア入門での学びが皆さんのキャリアを高める道標となっていると思いますが、「キャリアを高める／形成すると言われても具体的に何をしてよいかわからない」という学生もいるでしょう。「新領域科目302（キャリア研究）」は、こうした学生にヒントを与えてくれます。

キャリア研究では、PBL（課題解決型学習）の基礎知識を修得して企業を訪問し、見し解決案を提示します。感性だけに頼らずに課題解決に挑戦しますので、自身のキャリア向上を実感できるでしょう。

課外講座や課外活動に加えて、正課の履修の中にもキャリアを高める機会はありますが、さまざまな機会を活用して、学生時代にキャリアを高めていくことを期待します！

遠山浩

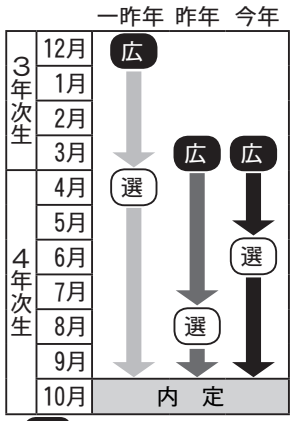
就活 短期決戦に

2017年卒の就職活動はスケジュールが変更され、経団連加盟企業の選考開始時期は昨年の8月から2カ月早い6月になる。説明会やエントリーなどの広報開始時期は昨年同様3月解禁なので、採用面接開始までの期間が3カ月に縮まり、〝短期決戦〟になりそうだ。

3月1日の広報活動解禁日、生田、神田両キャンパスでは学内企業説明会が開催された。神田には2週間で延べ186社、生田は3日間で延べ307社・公務員9機関がブースを設けた。

2月20日には学内OB・OG相談会があり、就活を控えた3年次生にアドバイスを送った。

▶学内企業説明会（3月1日、神田）



就職課から

●3年次の皆さん

いよいよ就活本番です。企業が盛んに企業説明会を開催し、一部の企業では内定を出し始めています。エントリーを3月末で締め切る企業も見られます。チャレンジしたい企業がある場合には、エントリーの期日の確認もれがないように注意してください。

また、就職部では4月中旬以降、サテライトキャンパスで合同企業説明会を実施します。▽20日（水）静岡県内企業▽21日（木）アグリビジネスに関わる企業▽22日（金）ロジスティクスビジネスに関わる企業――が集合します。ほかにもテーマを設定して実施する予定です。実施日の追加、参加企業などの情報は逐次ポータルや就職支援システムS-netで公開します。

●4年次求職者の皆さん

就職部では卒業後も皆さんの就活を応援します。就職支援システムの使用や、就職相談を受けるためには登録が必要です。原則として一度就職課窓口に来ていただく必要がありますので、ご注意ください。

昨今、卒業後3年以内の方々を新卒者と同様に扱う企業が増えています。しっかりと取り組むことで結果が出ます。一緒に頑張りましょう。

●2年次の皆さん

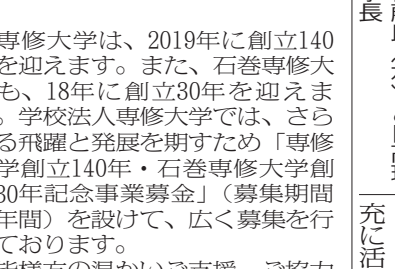
いよいよ就職活動を見据えた取り組みを行う学年になります。具体的な就職活動はまだ先の話になりますが、学生生活を充実させること、今から始めなければならないことに着手することが就職活動をうまく進めるポイント。そのポイントをインターンシップ・就職ガイダンス（神田一部3月28日、神田二部同29日、生田同26、29日）でお知らせします。必ず出席してください。

記念事業募金の寄付者に感謝状

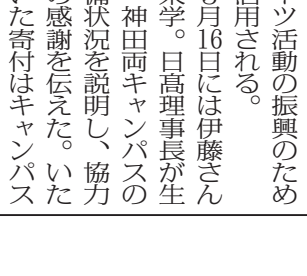
「専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金」で多額の寄付をいただいた校友会副会長の肥後勝司さん（昭38商経＝鹿児島市）と伊藤稔さん（昭41法＝川崎市）に、日髙義博理事長から感謝状が贈られた。

肥後さんは2月24日、神田キャンパスを訪れ、日髙理事長らと懇談した。いただいた寄付は奨学金制度の充実や学生スポーツ活動の振興のために活用される。

3月16日には伊藤さんが来学。日髙理事長が生田・神田両キャンパスの整備状況を説明し、協力への感謝を伝えた。いただいた寄付はキャンパスの教育施設設備の整備拡充に活用される。



▶肥後氏（右）に日髙理事長が感謝状を贈呈



▶伊藤氏（右）と日髙理事長

募金局からのお願い

専修大学は、2019年に創立140年を迎えます。また、石巻専修大学も、18年に創立30年を迎えます。学校法人専修大学では、さらなる飛躍と発展を期すため「専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金」（募集期間5年間）を設けて、広く募集を行っております。

皆様方の温かいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

寄付金のお申し込み、お問い合わせは「専修大学募金局」（☎03・3265・3157）へお願い申し上げます。